高山気候

ポイント　高山気候

＿＿＿にあてはまる語句を確認しましょう。

① 高山気候とは

特徴：高山地域に特有な気候

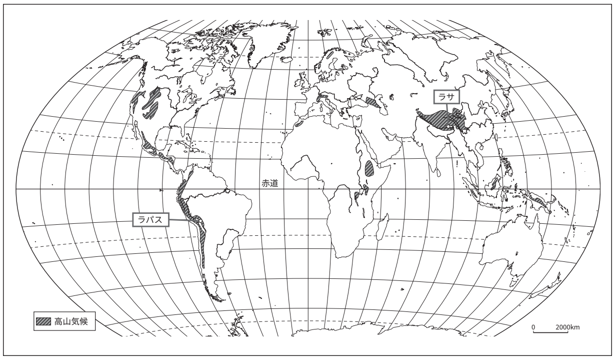
＿標高＿が高いため気温が低く，酸素が薄い

昼夜の気温差が大きく，昼は気温が20度くらいまで上がり，夜は0度以下の日もある

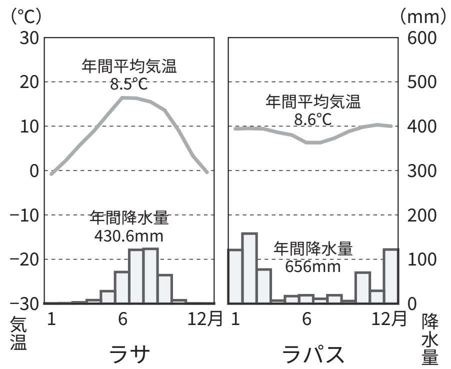
古くから＿高山都市＿が発達

分布：ヒマラヤ山脈，チベット高原，アンデス山脈などの高山地域

資料1 高山気候の分布



資料2 雨温図



※(2013年)
(「理科年表」令和2年などより作成)

② 高山気候の人々の暮らし

住居：日差しが強く乾燥（かんそう）しているため

日干しれんが や石で作られた住居

資料3 日干しれんがの住居

生活：標高によって異なる作物を栽培（さいばい）

↓

【例】アンデス山脈（インディオと呼ばれる先住民族が暮らす）

標高	農業など
標高約2000～3000mの地域	とうもろこしを栽培
標高約3000～4000mの地域	じゃがいもを栽培
標高4000m以上の地域	農業には不向き **リャマ** や **アルパカ** を **放牧** アルパカの毛はポンチョなど寒さを防ぐ衣服に使う

資料4 リャマ・アルパカと民族衣装

生活の変化など：道路整備やインターネットの発達で暮らしが便利に

伝統的な暮らしや遺跡を観光資源として活用

資料5 世界複合遺産のマチュピチュ（ペルー）

確認テスト

次の問いに答えなさい。

(1) 高山地域に特有な気候を何というか。　　高山気候

(2) アンデス山脈のリャマやアルパカなどに見られる家畜の飼育方法を何というか。　　放牧

(3) 高山地域でポンチョなど寒さを防ぐための衣服に毛が使われる家畜は何か。　　アルパカ

(4) インディオと呼ばれる先住民たちが暮らす南アメリカ大陸の山脈を何というか。　　アンデス山脈